

灸の道を歩く

本郷ふじやま公園古民家歴史部会 神田 恵仁

実施日:令和 4 年 12 月 7 日(水)

集 合:港南中央駅改札口付近

解 散:港南台駅

行 程:港南台駅→港南中央公園→ウォールアート→灸の道→春日神社→光明寺
→日野公園墓地入口(バス停)

港南中央公園

この辺りは、JR 根岸線の開通前は大きな森でその森の一部を残したのが港南中央公園です。

自然山林や竹林を通る散策路があり適度な高低差もありウォーキングには最適です。



を掘ったところ霊水が湧き出たので、錫杖水と名づけられました。この井戸は一年中水が枯れることが無く、多くの病人を治す効果があったので、たくさんの人がこの水を求めてやってきたそうです。その井戸跡は本殿の右奥の石で囲われたところにあります。

現在の社殿は江戸時代に再建されたものですが、十二支の彫り物、波に千鳥、花に唐獅子、松に鷹などの豪華な彫り物が彫られています。また、内部の天井には花々の彩色画が描かれています。



ウォールアート

横浜横須賀道路の下をくぐるトンネルの壁に、地元小学生たちが絵をかきました。そのおかげ落書きや違法ビラ減ったとのことでした。

灸の道

円海山にある峰の護念寺に、江戸時代からお灸をしてもらいに通った道。

春日神社

昔あるえらい僧侶が錫杖と呼ばれる杖で地面

光明寺

港南区で最も古く、平安時代の仏像聖観音立像あります。高さ 70cm ほどの小さな一木造りの観音像ですが、温和な顔や衣装に平安時代特有の彫り方が見られることから、横浜市の指定文化財となっています。

光明寺の前の街道(小坪道/大北道)沿いには川崎市の^{ようこうじ}影向寺、南区の弘明寺、栄区の證菩提寺があり、平安仏の道とも呼ばれています。



第156回 古民家歴史探訪 (栄区周辺散策)

港南区編

灸の道(鎌倉古道)を歩く

2022年12月1日実施

